

# リチウムイオン電池の取扱いによる火災発生について

モバイルバッテリーなどリチウムイオンバッテリー（以下「LIB」という。）が使用されている製品の普及に伴い、LIBによる火災が発生しています。

主に**ゴミとして捨てられた LIB の発火**が多く、その被害額はここ数年で111億円にもものぼると言われています。

私たちの身近にある製品も取り扱い方を間違えると重大な火災事故につながる恐れがありますので、下記の注意事項を守り、火災予防にご協力ください。

加熱式タバコ



モバイルバッテリー



## 【LIB を正しく捨てるには？】

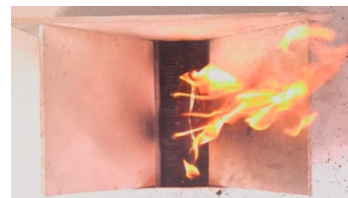
- 充電して使う製品を捨てる際は、**製品本体の表示や取扱説明書などで製品 LIB が使用されていないか**確認する。
- LIB が使用されている製品を、分別方法などを含め各自治体の指示に従って正しく捨てる。
- （一社）JBRC の会員企業の電池（表面に**リサイクルマークの表示**があり、破損・変形がないもの）は、排出協力店又は協力自治体に持ち込む。
- **メーカーや販売店による製品の回収サービス**を利用する。
- 放電してから（電池を使い切ってから）捨てる。



LIBのリサイクルマーク

## 【取り扱いで注意することは？】

- LIB 使用製品を押しつぶしたり、破断するような衝撃を与えない
- 夏場の車内など**高温となる場所に放置**しない
- 使用上の注意を守り、使用すること



## 【映像資料など】

（バッテリー廃棄によるごみ捨て火災映像）

<https://www.nite.go.jp/jiko/chuikanki/poster/kaden/23062901.html>

（高熱化による火災映像）

<https://www.nite.go.jp/jiko/chuikanki/poster/kaden/23062701.html>

## 【リンク】

N I T E 独立行政法人製品評価技術基盤機構

<https://www.nite.go.jp/jiko/chuikanki/press/2023fy/prs230629.html>

ご不明な点は最寄りの消防署にお問い合わせください。